

景観計画区域内における景観形成事前協議書

年 月 日

羽曳野市長 様

提出者 住所
氏名

(法人その他の団体にあつては、所在地、名称及び代表者名)

電話番号

※法人の場合は、記名押印してください。

法人以外でも本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

羽曳野市景観条例第15条第2項の規定により、景観計画区域内における行為について協議するため、羽曳野市景観条例施行規則第6条第3項の規定により、次のとおり提出します。

行為の場所	羽曳野市	
代理者の住所及び氏名	住所 氏名	電話番号
設計者の住所及び氏名	住所 氏名	電話番号
施工者の住所及び氏名	住所 氏名	電話番号
区域の区分	景観計画区域 (景観ゾーン)	<input type="checkbox"/> 歴史的景観ゾーン <input type="checkbox"/> 自然的景観ゾーン <input type="checkbox"/> 市街地景観ゾーン
	景観形成促進区域	区域
	景観形成重点区域	区域
行為の期間	着手予定日	年 月 日
	完了予定日	年 月 日
行為の種類	<input type="checkbox"/> 建築物	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更
	<input type="checkbox"/> 工作物	<input type="checkbox"/> 新設 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 修繕 <input type="checkbox"/> 模様替 <input type="checkbox"/> 色彩の変更

- 備考
- 1 該当する項目の□にレ印を付けてください。
 - 2 建築物又は工作物の移転の場合は、行為の場所の欄には、移転後の場所の後に、括弧書で移転前の場所を記入してください。
 - 3 裏面の行為の概要書にも記入してください。
 - 4 協議書には、羽曳野市景観条例施行規則別表第1に規定する添付書類を添えて提出してください。

行為の概要書

建 築 物		計画に関わる部分	計画以外の部分	合 計
	敷 地 面 積	m ²	m ²	m ²
	構 造 ・ 階 数	造 階		
	建 築 面 積	m ²	m ²	m ²
	外 観 の 変 更 面 積	m ²	m ²	m ²
	延 べ 面 積	m ²	m ²	m ²
	高 さ	m	m	
	仕 上 材 料	屋根		外壁
	色 彩 (マンセル値)	屋根		外壁
	各面のアクセント色の使用面積 (各面の見付面積)	m ² (m ²)		
	屋上に設置する 建 築 設 備			
工 作 物		計画に関わる部分	計画以外の部分	合 計
	構 造			
	築 造 面 積	m ²	m ²	m ²
	外 観 の 変 更 面 積	m ²	m ²	m ²
	施 工 延 長	m	m	m
	高 さ	m	m	
	仕 上 材 料			
	色 彩 (マンセル値)			
	各面のアクセント色の使用面積 (各面の見付面積)	m ² (m ²)		
	屋上に設置する 建 築 設 備			

- 記入要領
- 1 外観の変更の場合は、これに係る部分の面積を、建築物にあっては建築面積欄に、工作物にあっては高さ及び築造面積欄に記入してください。
 - 2 敷地面積、建築面積、延べ面積及び最高の高さについては、建築基準法(昭和25年法律第201号)に準じて算出した数値を記入してください。
 - 3 構造欄については、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
 - 4 仕上げ材料欄には、表面仕上げの材料名を詳しく記入してください。
 - 5 アクセント色とは、色彩に関する制限を超える色彩のことをいいます。